

ニュースリリースの御紹介

青木あすなろ建設株式会社が取得した技術等に関する記事をニュースリリースとして御紹介致します。

1.取得した特許（2018年1月～2018年12月）

(1) 発明の名称「緩衝装置」

登録日：2018年2月2日

(2) 発明の名称「免震構造およびその構築方法」（拡頭杭免震構法）

登録日：2018年4月27日

(3) 発明の名称「杭頭ピン接合構造」

登録日：2018年12月21日

2.取得した技術（2018年1月～2018年12月）

(1) 一般名称「複合型露出柱脚」

2018年10月31日にビューローベリタスジャパン(株)の建築技術性能証明（第BVJ-PA18-001号）を取得した

3.技術研究所に関する記事（2018年1月～2018年12月）

(1) 耐震化に革命を!!ダイスとロッドの摩擦を利用した「橋梁耐震工法」

政策総合研究所が発行する総合提案誌「日本の新技術・新工法」第387号（2018年1月20日発行）に、「摩擦ダンパーを用いた橋梁耐震工法」および「ダイス・ロッド式摩擦サイドブロック」に関する記事が掲載された。

(2) 若葉台第1共同住宅3 - 4耐震改修工事完成（日刊建設工業新聞）

日刊建設工業新聞（2018年3月30日付）に、「制震ブレース工法を用いた耐震補強工法」を採用した耐震改修工事完了の記事が掲載された。

(3) 地震動を効率良く減衰「摩擦ダンパーを用いた橋梁耐震工法」（日刊建設通信新聞）

日刊建設通信新聞（2018年4月26日付）に、「摩擦ダンパーを用いた橋梁耐震工法」に関する記事が掲載された。

(4) 防災・減災に貢献する各社技術「摩擦ダンパーを用いた橋梁耐震工法」（日刊建設産業新聞）

日刊建設産業新聞（2018年5月31日付）に、「摩擦ダンパーを用いた橋梁耐震工法」に関する記事が掲載された。

(5) 親子連れ 100 人が参加 - つくばちびっこ博士 2018 - (日刊建設産業新聞)

100 人の小中学生招待 - つくばちびっこ博士で青木あすなろ技研公開 - (建設通信新聞)

速乾セメントでペン立て作り - 青木あすなろ建設小中学生に技研公開 - (日刊建設工業新聞)

日刊建設産業新聞 (2018 年 8 月 8 日付)、建設通信新聞 (2018 年 8 月 16 日付)、日刊建設工業新聞 (2018 年 8 月 17 日付) に、当社技術研究所が参加する「つくばちびっこ博士 2018」に関する記事が掲載された。

(6) 愛知の高校生招き技術研究所見学会 (日刊建設工業新聞)

高校生が技研を訪問 - 文科省の SSH 事業で - (日刊建設産業新聞)

耐震技術など説明 - 技研に高校生招く - (建設通信新聞)

日刊建設工業新聞・日刊建設産業新聞 (2018 年 8 月 28 日付)、建設通信新聞 (2018 年 8 月 31 日付) に、スーパーサイエンスハイスクール事業による「県立岡崎高等学校」の技術研究所見学の記事が掲載された。

(7) 「多様な計測管理技術を用いてシールド切替型推進工法により施工」

(株) 土木工学社が発行する月刊誌「トンネルと地下」9月号に「グラウト材料の検知方法」を用いた技術が掲載された。

(8) 土木・建築で 13 件 - 青木あすなろ建設技術論文発表会 - (日刊建設工業新聞)

技術発表会 - 揺るぎない技術力を - (建設通信新聞)

技術力の継続に注力 - 第 15 回技術論文発表会 - (日刊建設産業新聞)

青木あすなろ建設 論文発表会で 13 件発表 (建通新聞)

日刊建設工業新聞・建設通信新聞・日刊建設産業新聞 (2018 年 10 月 24 日付)、建通新聞 (2018 年 10 月 25 日付) に、2018 年 10 月 23 日に開催した技術論文発表会に関する記事が掲載された。

(9) ダイス・ロッド式摩擦ダンパー (DRF・DP) - 首都高速台場線におけるロッキング橋脚を有する橋梁の耐震補強に採用される制震デバイス -

(株) 建設図書が発行する月刊誌「橋梁と基礎」12月号に「摩擦ダンパーを用いた橋梁耐震工法」に関する記事が掲載された。

3. 講演 (2018 年 1 月～2018 年 12 月)

(1) コンクリート構造物の施工と維持管理

NPO 法人グリーンアース ((社) 沖縄県コンサルタント協会、(社) 沖縄県建設業協会協賛) より講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は 2018 年 5 月 19 日に宜野湾マリンセンターにおいて「コンクリート施工の留意点」・「コンクリートのひび割れ制御」・「コンクリート構造物の維持管理の留意点」を講演した。

(2) 品質確保技術 II 研修

国土交通省東北地方整備局企画部より講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は2018年5月23日に宮城県多賀市にある東北技術事務所多賀城研修所において「コンクリートの基礎知識」を講演した。

(3) 品質確保技術 I 研修

国土交通省東北地方整備局企画部より講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は2018年6月26日に宮城県多賀市にある東北技術事務所多賀城研修所において「コンクリートのクラックと対策」を講演した。

(4) 専門研修【維持管理】講座

(公財)滋賀県建設技術センターより講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は2018年9月26日に(公)滋賀県建設技術センターにおいて「社会インフラの老朽化対策」に関して、道路橋とトンネルを例に講演した。

(5) ソフトウェア進化と保守のシンポジウム

ソフトウェア・メンテナンス協会より講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は2018年11月15日に江東区東大島文化センターにおいて「迫りくる社会インフラの危機つくるから守へ」を講演した。東京大学名誉教授登坂博行先生による「豪雨による河川氾濫と土砂災害のリスク」も講演され、その後、インフラセンサーや解析ソフトの面から、ソフトウェアとの関連を議論した。

4.表彰関連(2018年1月～2018年12月)

(1) 2018年11月12日、土木学会が主催する平成30年度土木学会全国大会第73回年次学術講演会において、新井佑一郎が優秀講演賞を受賞。

受賞講演内容：非破壊試験法部門「超音波横波トモグラフィ装置による配合が異なるRC壁の鉄筋探査事例」